



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

94.4.12 No. 3977

「全国にはばたく」 第一歩の軌跡—動労千葉の新たなる闘い!



結成15周年集会開催

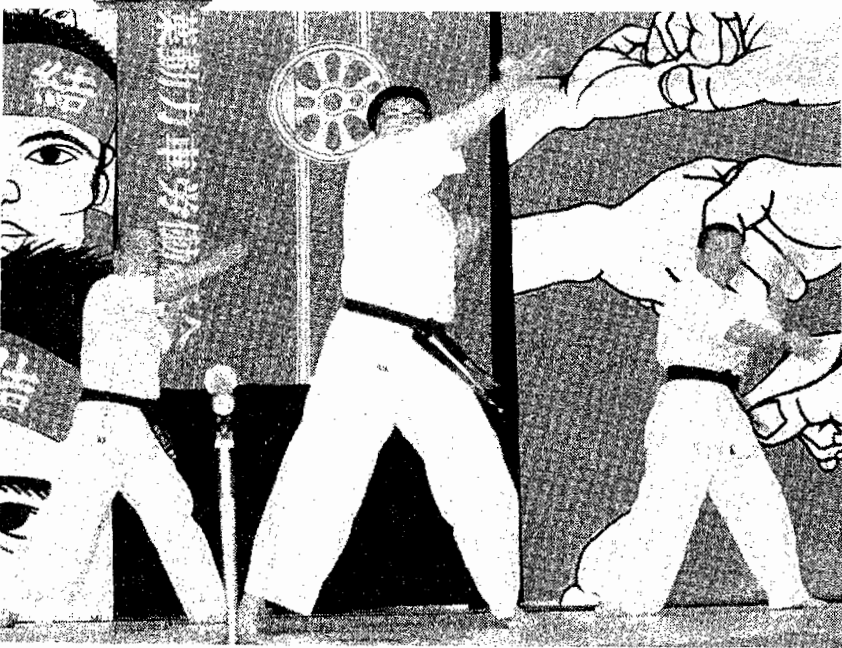


四月九日、千葉県労働者福祉センターにおいて、動労千葉「結成十五周年記念集会・レセプション」が、組合員・家族・OB・各労組・支援の方々等、二二五名が集まる中、盛大に開催された。

冒頭、「結成十五年にあたって」、本部・田中書記長が、『一九七九年三月三〇日、動労の変質に対して、闘う動労の伝統を守る分離・独立の道を選択したことは、今やどちらが歩んだ道が正しかったのか、はつきりしている。動労千葉が十五年間の闘いで考え続けてきたこと、それは労働組合はいかにあるべきか?人間らしく、労働者として胸を張って生きること、組合員が胸を張って「動労千葉だ」と言える労働組合でありたいということ。確かに茨の道であり、困難な道であった。しかし常に動労千葉は、困難に対して「もうひとつ上へ、一歩上へ」と闘いを築きあげてきた。それこそ動労千葉の精神であった。十五年の闘いの中で、三つの転機となる闘い、①一九七九年の分離・独立の闘い、②「分割・民営化」反対闘争、そして四つ目の転機の闘いへと結びつく、③出口なき危機を呈する激動する九〇年代と真正面から向き合って闘う労働運動、動労千葉は「全国にはばたこう」の下、現在、四番目の飛躍をかけた闘いに入っている。結成十五周年である三月

四月九日、千葉県労働者福祉センターにおいて、動労千葉「結成十五周年記念集会・レセプション」が、組合員・家族・OB・各労組・支援の方々等、二二五名が集まる中、盛大に開催された。

冒頭、「結成十五年にあたって」、本部・田中書記長が、『一九七九年三月三〇日、動労の変質に対して、闘う動労の伝統を守る分離・独立の道を選択したことは、今やどちらが歩んだ道が正しかったのか、はつきりしている。動労千葉が十五年間の闘いで考え続けてきたこと、それは労働組合はいかにあるべきか?人間らしく、労働者として胸を張って生きること、組合員が胸を張って「動労千葉だ」と言える労働組合でありたいということ。確かに茨の道であり、困難な道であった。しかし常に動労千葉は、困難に対して「もうひとつ上へ、一歩上へ」と闘いを築きあげてきた。それこそ動労千葉の精神であった。十五年の闘いの中で、三つの転機となる闘い、①一九七九年の分離・独立の闘い、②「分割・民営化」反対闘争、そして四つ目の転機の闘いへと結びつく、③出口なき危機を呈する激動する九〇年代と真正面から向き合って闘う労働運動、動労千葉は「全国にはばたこう」の下、現在、四番目の飛躍をかけた闘いに入っている。結成十五周年である三月

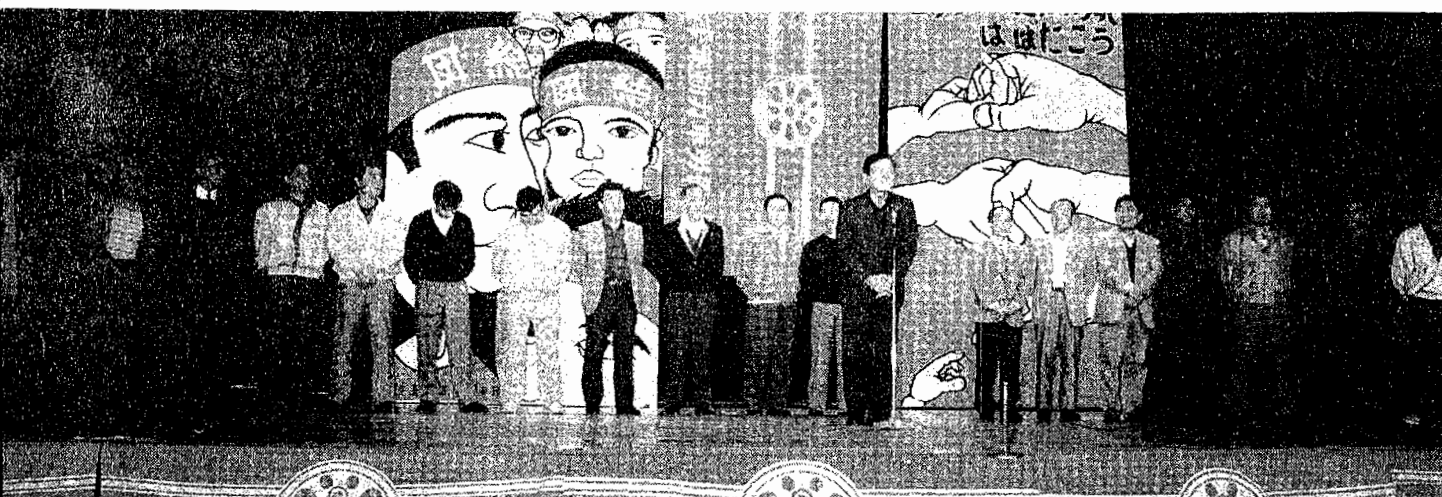


組合員による
アトフスレクション



血と汗で闘い抜いた15年の闘い!
熱い想いを全体が実感した4・9集会

情勢を真っ向から見据え困難に挑戦する労働運動を



全解雇者の奪還こそ全組合員の悲願—解雇撤回闘争を強化しよう!

三〇日は、また八四年三月三〇日に平野運転士が、JRの安全無視で殺された日から十年目にあたる。労働者は闘わなければ生きていけない。胸を張って闘いを進めたい」と動労千葉精神の継承—発展—拡大「全国にはばたく」闘いの水路を提起した。

続いて、「資本主義経済の行き詰まりと新帝国主義」をテーマとした講演を、鎌倉孝夫埼玉大学教授より受け、大ホールでのレセプションへと移り、十五年間の闘いを「ひとりひとりが振り返り」、そして新たな闘いへと踏み出していくことを全体が確認した。